第31回アレルギー週間（2025/2/17～23）

講演会と医療相談会

アレルギー疾患の理解を深めよう!

近年、アレルギー疾患は全世界的かつ全年齢層で増加しています。病態解明や治療・管理方法の進歩により、疾患のコントロールは改善し、治療目標も健康人と変わらない QOL を維持するところまで上がってきています。今回、代表的なアレルギー疾患に対する最新の診断・治療について分かりやすく解説いたしますので、お気軽にご参加ください。

【日時】 ■ 令和7年 2月16日(日)　■ 午後1時30分～午後4時

【場所】 ■ 新潟ユニゾンプラザ　4階大会議室
■ 新潟市中央区上所2丁目2番2号　TEL：025（281）5511
※参加費は無料、80名様までの先着となります。(大駐車場完備)

【内容】 ■ 講演会と医療相談会 (午後1時30分～午後4時)(各演題20分) 4階 大会議室

開会挨拶
新潟アレルギー研究会　会長：あがの市民病院　藤森　勝也　医師
座長：新潟県立松代病院　鈴木　和夫　医師
空港前クリニック　川﨑　克　医師

1.気管支ぜんそく	五泉中央病院	篠川真由美　医師
2.食物アレルギー	済生会新潟病院　小児科	髙見　暁　医師
3.アトピー性皮膚炎	ふたば皮膚科	会沢　敦子　医師
4.アレルギー性眼疾患	笹川眼科	笹川　智幸　医師
5.アレルギー性鼻炎	のむら耳鼻咽喉科	野村　智幸　医師
6.災害時のアレルギー疾患対応	笹菊薬品株式会社	五十嵐丈二　薬剤師

閉会挨拶
新潟アレルギー研究会　会長：あがの市民病院　藤森　勝也　医師

■ 医療相談会　4階 小研修室1

希望者には、別室にて個別の医療相談会を行います。
講演を終了した医師より順次お受けしますのでよろしくお願い致します。

※新型コロナウイルス等の感染症流行状況を鑑み、開催を中止する場合がございます。
中止の際は、新潟アレルギー研究会ホームページ（http://www.areken.jp/）にてご連絡致します。

なお下記のとおり、新型コロナウイルス感染症等の感染防止のためにお願いがございます。
（1）発熱や風邪症状がある場合はご来場をお控えください。　（2）入口での体温測定にご協力ください。
（3）入口に消毒液を設置します。手指の消毒をお願いします。
（4）「マスクの着用」にご協力をお願いいたします。マスクをされていない場合、「入場できません」
（5）芳名簿への御記名をお願い致します。御芳名等の「個人情報」は、本会運営の目的で使用させて頂き、その後適切に破棄させて頂きます。

主催／新潟アレルギー研究会　共催／杏林製薬(株)、新潟県
後援／厚生労働省、日本医師会、日本アレルギー学会、日本アレルギー協会北関東支部、日本呼吸器学会北陸支部、新潟県医師会、新潟県薬剤師会、新潟県病院薬剤師会